



国際シンポジウム

アジアから問うジェンダー史

世界史を読み替える

2019.12.15. SUN

時間 10:00~17:00

場所 文学部S棟2階 S235教室

- 開会挨拶 / 成田龍一(日本女子大学教授)
- 挨拶 / 高岡尚子(奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター長)
- 趣旨説明 / 三成美保(奈良女子大学教授)

基調講演1 10:20~11:00

Notes from the Home Front:
Gender and Revolution
in One Elite Family

(銃後からのメモ:あるエリート一家におけるジェンダーと革命)

ゲスト: Gail Hershtatter
(カリフォルニア大学教授・中国史)

基調講演2 11:00~12:10

アジア近代における
ジェンダー変容の論理

「アジアの家族と親密性」
国際共同編集を通して考える

ゲスト: 落合恵美子(京都大学教授)

- コメント1 / 小浜正子(日本大学教授)
「中国ジェンダー史の現状と課題」
- コメント2 / 井野瀬久美恵(甲南大学教授)
「グローバルヒストリーにジェンダー視点を入れる」

セッション1 13:00~14:10

アジアの多様性から問う
ジェンダー史の可能性

司会: 久留島典子(東京大学教授)

- 報告1 / 小野仁美(東京大学研究員)
「イスラム・フェミニズムの展開」
- 報告2 / 宇野伸浩(広島修道大学教授)
「ジェンダー史から見たモンゴル帝国」
- コメント(質問) / 野村鮎子(奈良女子大学教授)
- 報告者の回答

セッション2 14:10~15:20

歴史教科書をジェンダー視点で検討する
アジアを中心に

司会: 長志珠絵(神戸大学教授)

- 報告1 / 川島啓一(同志社中学校・高等学校)
「高校世界史におけるジェンダー史の実践から
—アジアを中心に」
- 報告2 / 桃木至朗(大阪大学教授)
「日本史と世界史をつなぐ:勤勉革命と少子化を
表裏一体の現象として理解できる教科書を目指して」
- コメント(質問) / 矢景裕子(神戸大附属中等教育学校教諭)
- 報告者の回答

総合討論 15:30~16:50

アジアから問うジェンダー史

司会: 姫岡とし子

(東京大学名誉教授・奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター研究員)

パネリスト: Gail Hershtatter・落合恵美子・小浜正子・
井野瀬久美恵・桃木至朗・久留島典子・長志珠絵

- 総括・閉会挨拶 / 三成美保